

第47回研究会のご案内

米中覇権争いとトランプの 米中 “G2” 構想の意味

米国のトランプ大統領は、昨年、中国、EU、日本、韓国など多くの国々に追加関税を課しました。その後、国連諸機関からの脱退やベネズエラへの軍事攻撃、グリーンランド購入発言さらにはイラン攻撃など戦後の国際秩序を揺るがす行動を次々としています。これらの動きが中国、ロシアを意識したものであることはいうまでもありません。その結果、米中露による世界分割、いわゆる「ヤルタ 2.0」が現実化する可能性も指摘されています。

世界は今後どう動くのでしょうか。その中でトランプ大統領は 25 年 10 月「G2 が間もなく始まる」と発言し、大きな注目を集めました。

今回は、長年アジア経済を研究されてきた平川均氏をお迎えし、米中覇権争いを軸に世界の政治・経済がどのように動いているのかについて論じていただきます。

皆様方のご出席をお待ちしております。

- ◎日時 6月6日（土）14時～17時
- ◎場所 専修大学神田校舎1号館12階社会科学研究所会議室
- ◎講師 平川 均氏（国土舘大学客員教授・名古屋大学名誉教授）
- ◎資料代 1000円

平川 均氏のプロフィール

1948年愛知県生まれ。1980年3月、明治大学大学院経営学研究科博士課程単位取得、1996年3月京都大学博士（経済学）。長崎県立国際経済大学経済学部助教授などを経て2000年10月に名古屋大学大学院経済学研究科教授に就任。2013年に同大学を退官し名誉教授。同年国土舘大学21世紀アジア学部教授。著書に『東アジアの新産業集積—地域発展と競争・共生』（共編著）学術出版会、2010年、『新・アジア経済論』（共編著）文眞堂、2016年、『一带一路の政治経済学』（共編著）文眞堂、2019年など多数。



お問い合わせは現代の理論・社会フォーラム事務局
TEL 03-3262-8505
E-mail: nc@keizaiken.sakura.ne.jp まで

経済分析研究会

検索